

第5回 「学びと体験でつながろう にしかんライフフェス^タ田」 プロジェクトチームミーティング 会議概要

◆会議概要

- 名称：第5回プロジェクトチームミーティング
- 日時：令和6年6月27日（木）午後4時15分～午後5時15分
- 場所：巻地区公民館 2階 研修室
- 出席メンバー：古島委員、若杉委員、田中（久）委員、谷原委員、本田委員、鈴木委員、大橋委員、野澤委員、唐澤委員
※オブザーバー：吉田会長、田中副会長、小林（ア）副会長 以上9名
- 事務局：地域総務課長補佐、同課係長、同課主査、同課副主査2名

◆会議内容

令和6年度区自治協議会提案事業について

10月19日（土）に開催予定の「学びと体験でつながろう にしかんライフフェス^タ田」について、企画広報部・物品調達部に分かれて協議をしました。

■企画広報部

当日プログラムについて

- ・サイズはA4とし、来場目標数である1,000枚印刷することとしました。
- ・内容について、表は会場全体図とブースの一覧、裏はステージイベントのタイムテーブルと、キーワードラリーの記入欄を載せることとしました。
- ・保健福祉部会が実施する「学びと情報の広場」において、標語の募集を行うため、ブースの一覧の中でその文言も記載することとしました。

キーワードラリーの景品について

- ・オリジナルステッカーを1,000枚作成し、来場者全員に配布することとしました。
- ・お菓子と防災グッズのセットを300組用意し、キーワードラリーに参加した方に配布することとしました。

チラシについて

- ・ブースの一覧を掲載し、その中で各部会いちおしのブースを少し強調して表示することとしました。
- ・保健福祉部会が実施する「物々交換」のブースについて、細かいルールを記載することとしました。

シャトルバスの運行について

- ・バスの運行には人員が多く必要なため、より良い運行方法について次回までに各委員で考えてくることとしました。

■物品調達部

会場全体のレイアウトについて

- ・レイアウトのイメージと長机や椅子、テントなどの必要物品数について共有しました。
- ・物品は「城山運動公園にあるもの」「巻コミュニティ協議会にあるもの」を使用し、それでも不足する分は業者に委託する方向で進めていくことを確認しました。
また、当日のテントの設営、撤去作業も業者に委託することを確認しました。
- ・今後、物品の受け渡し方法や物品が混ざらないように判別する方法を検討していくこととしました。

委員の役割分担について

- ・当日フリーに動ける委員の数を共有しました。(計7名)
- ・委員だけでは人手が不足するため、当日の準備やブース補助などの要員として、各コミュニティ協議会や委員の選出団体に2名ずつボランティアの派遣依頼を行うこととしました。

その他

なし